



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 富士宮地区をつなぐ地区版広報誌～

ふじ伊豆

富士宮
地区版広報誌

Fuji Izu plus

2024
10
vol.15

2024年10月1日発行



出荷者に出荷見本を説明するJA職員

JA
自己改革

富士宮産落花生が好調、
昨年度出荷量70トン超え

富士宮産落花生が好調、昨年度出荷量70トン超え。なは8月5日、特産の落花生の目ざろえ会を開きました。参加した出荷者60人に空サヤ対策のための十分な灌水や選ばれる商品の特長を説明し、築きあげたブランドを守るよう適切な価格設定と仕分けの徹底を呼びかけました。令和5年度は71.8トンで過去最大となり、前年度対比104%と好調でした。出荷期間は11月頃までの見込みです。



出荷用冷凍イチゴを確認するJA職員

JA
自己改革

完全冷凍イチゴ買い取り出荷で、
農家所得向上に貢献

富士宮産農産物センターは令和5年度から富士宮母部会が出荷する完全冷凍イチゴを全量買い取り、農家所得の向上につなげています。同年度の出荷量は新たな販路確保で前年度より2.23倍増の1.97トンで、販売額も2.22倍増になりました。本年度は猛暑による害虫被害で若干の減少が見られます。出荷量減でしたが、単価を引き下げることなく買い取っています。完全冷凍イチゴは生鮮出荷終了後に部会員が完熟イチゴを瞬間冷凍機で加工し生産していることが出荷のメリットです。令和4年度には年間取引の販路拡大の目的で当JAの営農支援事業「あぐりチャレンジ事業」を活用し、保存用冷凍庫を導入。年々販路も広がり、「う宮くま」併設の「ゆずあん」ではソフトクリーム「HARE時々OCHA」(杉田店、コリドール・富士店)ではイチゴのドリンク商品として提供されています。

地域のわだい

旬をそろえた
地域交流祭り大盛況!



参加者に野菜の説明をする矢澤課長補佐

富士根支店運営委員会と同支店は一支部の落花生販売、女性部のバザーやふれあい市富士根朝市の新鮮野菜販売のほか、LPGAセンター展示会などを行い、スイカと落花生は販売開始から約30分ですり切れるほど大盛況でした。来場者に楽しんでもらえるよう、スイカの重さ当てクイズや先着200人に餅の無料配布も行い、会場には笑顔があふれていました。



にぎわう会場のようす



夏野菜クイズに挑戦する親子

市と連携し地産地消を伝えるツアー好評

富士宮市と同市フードバレー推進協議会、県栄養士会、「う宮くま」が連携し、7月31日から2日間、市内親子を対象に「地産地消ツアー」を開きました。11組28人が参加し、「う宮くま」の矢澤優輔課長補佐が新鮮な野菜の選び方と保存方法を説明。学校栄養教諭や栄養士からは地産地消のメリットや旬の野菜を食べる大切さの説明のほか夏野菜のレシピ紹介と試食を行い、参加者からは「とても参考になった」「実践してみたい」と好評でした。

老後の備えとして 国が支える 積立方式で安心

農業者年金

次の3つの要件を満たす方であれば、どなたでも加入できます。

- 年間60日以上 農業従事
- 国民年金1号 被保険者 (国民年金保険料納付免除者を除く)
- 60才未満 (※60歳以上65歳未満でも、年間60日以上農業に従事し、国民年金任意加入者なら可。)

積立方式で安心
加入・脱退も自由
保険料は全額社会保険料控除
保険料はいつでも変更できる
農業の担い手には保険料補助
終身年金80歳までの死亡一時金あり

農業者年金の 特徴

お問い合わせ (独) 農業者年金基金
電話:03-3502-3942(企画調整室) 電話:03-3502-3199(専門相談員)
JAふじ伊豆 富士宮産農産物センター地区営農課 電話:0544-58-7182

参加費 無料

ふじのみや資材館から 「秋の耕運機実演販売会」のお知らせ 事前予約制

10月19日(土) (予備日:20日(日))

開始時間 第一部/10:00 第二部/13:00

昨年の様子

ホンダの各種耕運機をそろえ、実際に畑で動かしながら使いやすさを体験できます!

定員:合計30人
場所:う宮～な西側の畑(予定)
持ち物:作業できる服装、手袋

申込期限 お申し込みは電話にてお願いします。
令和6年10月15日(火) 16:00まで
※定員になり次第締切

お問い合わせ・連絡先
☎0544-58-7164 富士のみや資材館 担当:佐野恭介

組合員の皆さまの相続や生活面でのトラブルなどについて直接専門家にご相談いただけます。

電話予約制

10月 9日(水)・23日(水)
11月13日(水)・27日(水)
13:00～
※開催日1週間前までの予約をお願いします。

電話予約制

10月16日(水)
11月20日(水)
13:30～
※開催日1週間前までの予約をお願いします。

会場
富士宮地区本部
富士宮市外神東町117・市民プール北側

お問い合わせ・お申し込み
不動産相談センター富士宮店 ☎0544-58-0303

年金相談会 相談料無料

本年度の相談会は毎月1回、JAの所定の場所で行います。
※下記日程で相談をご希望の方は、事前に電話予約をお願いします。

電話予約制

う宮～な会議室
富士宮市外神123

10月12日(土)
9:00～15:00

11月16日(土)
9:00～15:00

予約受付 ☎0544-58-6611 (地区金融課)

持ち物
・年金手帳・基礎年金番号通知書・年金証書
・年金加入記録のお知らせ・印鑑・通帳



JAふじ伊豆
ホームページ

ふじのみや資材館からの 今のイチオシ!

来期がラクになる!? 田畑の除草管理と 農機のお手入れグッズ



薬液がかかった所だけを枯らす「接触型」の非選択性除草剤
プリグロックス®L 5ℓ入り

- ・気温が低い秋冬期でも効果が安定!稲刈り後の除草にも威力を発揮!
- ・根まで枯らさず、畦の崩れを軽減!
- ・散布後わずか1日で効果が出る抜群の速さ。3~5日後には効果が完成!
- ・散布15分後の雨でも安定した効果を発揮!

大型規格で
お買い得!



稲刈り後の雑草を放置すると、再生した雑草の種が越冬休眠し、翌年休眠から覚醒した種が発芽してしまう原因に...

稲刈り後の散布で、ノビエ、スズメノテッポウ、コナギなどの一年生雑草を除草。来年度の雑草管理がとてラクになります!

その後、初・中期一発処理除草剤または、初・中・後期剤と組み合わせれば、より効果的に!



※使い方の詳細は店内職員、設置チラシまたはシンジェンタジャパン(株)のウェブサイトでご確認ください。
★毒物のため購入時は印鑑の持参、身分証明書の提示をお願いします。

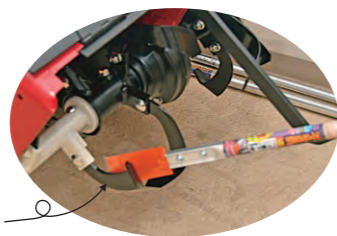


泥おち太(大)・(小) / トラクターコンバイン鎌

作業後の管理機・トラクター・コンバインなどに付着した土やワラの除去に最適!!

汚れがついたまま保管すると、その汚れ部分から腐食し、部品が傷む原因に。

定期的なお掃除で、
来期もスムーズな
作業につながります!!



耕運機での使い方イメージ



その他にも、店内には農業機械のメンテナンスに最適なグッズがたくさんあります!

- ◎ 富士宮地区内のJA支店で肥料農薬、農機部品などが注文できます!
- ◎ 原則、富士宮市内は無料配達! 商品のお取り寄せも承ります!

【お問い合わせ】ふじのみや資材館 住所:富士宮市外神102-5 営業時間:午前8時~午後4時(火曜定休) 電話:0544-58-7164



新事業!

フードサイクル
コミュニティ事業が始動!!
食品ロス削減と食育に貢献

青壮年部富士宮地区本部は、SDGsにかかる新事業として、令和5年度から市内の農業生産現場での食品ロスの不安や課題がないか、解決策を見いだそうとしてみました。
野菜を必要とする学校行事などでの活用を目指し、「う宮くな」出荷会員と富士宮市教育委員会を通じた学校校長会にアンケートを実施。結果をもとに、第一回目のマッチングに結びつきましたので報告します。



▲ジャガイモを手渡す部員

2日に久高拓馬部長、荻真教副部長、事務局のJA職員が、同校を訪れ届けました。
児童たちは部員が見守るなか、考えた料理に合う品種を選んで、じゃがバターや芋もちなどが作って味わいました。児童は「食べられるものを大切にしたい」と話していました。
久高部長は「青壮年部が架け橋となり、資源の有効活用を後押しして、子どもたちには食の大切さ、地場産野菜のおいしさも伝えたい。今後も活動を広げていきたい」と意気込みました。

~今後とも野菜提供のご協力をお待ちしています~



▲作った料理を味わう児童たち



▲う宮くなで出荷者にアンケート協力を呼びかける部員

JAふじ伊豆富士宮地区本部内の青壮年部・女性部の活動をご紹介します。

キラキラ★女性部

はつらつ!!青壮年部

今回、同センターから「利用者」が社会と交流する機会を設けたい」と依頼を受け、毎年夏にはうどん、冬にはそばづくりを行う同支部が支部活動の一環で協力。
当日は、うどんづくりが手慣れた部員を中心に、うどんのコンを出すために重要な足踏みを利用者の手を取り一緒に行うなど楽しみながら交流しました。
完成すると利用者は「初めて挑戦したが楽しかった」「たくさん作れたので家族と味わう」と笑顔で話しました。

女性部芝川支部は7月10日、地域活動支援センター「バンブー」の利用者と、芝川支店会議室で「うどんづくり」を行いました。

手打ちうどん
づくりで利用者との
交流深める



芝川支部

利用者に作り方を教える部員⑥

女性部員有志で集まる「宮茶(みやちゃ)レディーズ」は、黒田小学校3年生約80人に急須を使ったお茶の入れ方教室を開きました。
4月に杉山弘子代表の茶園で同児童たちが摘み取った茶葉を使い、入れる温度・蒸らし時間・変わる味の違いを感じてもらいながら「自分なりのおいしさを見つけてみてね」と呼びかけました。

宮茶レディーズ

自分なりのおいしいお茶
見つけて



▲急須で入れたお茶を味わう児童たち

ふれあい市大宮夕市は7月31日、富士宮東支店駐車場で「野菜の出張販売」を行いました。
当日は夏野菜を中心に多品目が並べられ、来店者からは「新鮮野菜が近場で買えてうれしい」と好評でした。
通常、大宮夕市は、大宮支店駐車場週一回(月曜日の午後3時~4時)野菜販売を行っています。ですが、多くの方に新鮮野菜を届けようという令和

ふれあい市大宮夕市

出張販売が好評!



▲来店者と交流を深める会員⑥

4年度から富士宮東支店での出張販売を開いています。